



3.9

2030年までに、有害化学物質、並びに大気、水質及び土壌の汚染による死亡及び疾病の件数を大幅に減少させる。

5.b

女性の能力強化促進のため、ICTをはじめとする実現技術の活用を強化する。

8.5

2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。

西崎 宏
医療保健学部
口腔工学科

PEEK 材のフレームワークを用いたノンメタルクラスプデンチャーの臨床応用の可能性

PEEK 材のフレームワークを用いたノンメタルクラスプデンチャーの臨床応用の可能性について研究しています。

PEEK は耐熱性、耐薬品性、耐熱水性、難燃性、力学特性、電気特性に優れており、宇宙・航空、自動車、エレクトロニクスなどの分野でも利用が拡大しています。

高性能ポリマーである PEEK を利用すれば、今までにない軽量で金属アレルギーの少ない義歯の製作に取り組むことが可能となります。



message

歯科医療における女性歯科技工士の労働環境についても検討しています。統一した技術評価で登録することによる柔軟な勤務が可能となる登録システムや離職した歯科技工士の復職支援システムの構築を目指しています。